

地域の催しや明るい話題などが「さいましたら、気軽に広報係までご連絡ください。」
☎43・5003(情報課)



特産の玉ねぎをPR！「オニオンピック」

淡路ファームパークイングランドの丘



▲淡路島オニオンキッチンの創作料理「オニコロ・ロール」

6月14日、淡路ファームパークイングランドの丘で「オニオンピック」が催され、玉ねぎの早食い競争や収穫レース、数当てクイズなど、特産の玉ねぎを使った競技で参加者や観客を魅了しました。また、来場者においしい南あわじの玉ねぎを実感してもらおうと、玉ねぎのスライスや天ぷらが振る舞われ、玉ねぎ饅頭などの販売も行われました。



▲山盛り玉ねぎの数当てクイズ

そのほか会場では、商工会の有志でつくるグループ「淡路島オニオンキッチン」の出店もあり、オニオンフライなどをに入れて春巻き風にして揚げた創作料理「オニコロ・ロール」(250円)の販売も行われ、人気を呼んでいました。

「田植え体験」で米づくりの喜びや大切さを学ぶ

南あわじ市いきいき農作業体験事業



▲松帆小学校5年生41人が田植え体験(6月15日)

地元農家の協力を得て、米づくりを学び体験する、市の「いきいき農作業体験事業」。今年も、松帆や湊、広田、市、北阿万の5小学校で取り組んでいます。松帆小学校では6月15日に5年生が、地元農家の伊木睦伸さんの水田で田植えをしました。6月19日には、湊小学校5年生が、川野計郎さんの水田で、家族の人も参加して植えました。両校とも、



▲湊小学校5年生15人と家族が田植え体験(6月19日)

稲まきから、田植え、稲刈りを体験して、出来たお米での調理実習も予定しています。

自然いっぱいみんなの憩いの場で、ほっと一息

無料で足湯を提供



▲生活の授業で足湯を訪れた西淡志知小学校の1年生

今年5月、福岡造園緑化(株)のガレージの一画に、地元住民の憩いの場として足湯が無料で開かれており、手作りの釜からゆげが上がっている。この足湯は、福岡造園緑化(株)の福岡清社長が、1年前からこつこつと作ってきたもので、廃材や竹など自然の材料が使われており、青竹踏みや玉石踏みの足つぼマッサージも備え付けられています。6月16日、西淡志知小学校の児童12人が、校区探検



▲「気持ちいい～！」

の授業で足湯を体験。児童たちは「気持ちいい～!」「毎日来たい」と大喜び。福岡さんは「子どもたちに自然の良さが伝わり、また地域の人の癒しの空間として、たくさんの人に喜んでもらえれば」と話しています。釜焚きのため、訪れる際は予約が必要とのこと。

癒スポット「まちの美術館」

ギャラリー n-gata

元美術教諭の山形尚之さんと妻の和子さんが自宅(市青木)で、約40年間で収集した版画などを展示する「ギャラリー n-gata」を開館しています。

このギャラリーは昨年4月30日、尚之さん(元市小学校長)が退職し、夫婦の結婚記念日に合わせてオープン。教諭時代に画廊などから収集した約240点の版画を自作の作品とともに、月替わりで展示しています。

当時は、生徒たちに「参考作品として本物の良い作品を見せることで、技法や構図など美術感覚を養ってもらいたい」という思いで作品を授業でも使用。ギャラリーを開館した現在では、「癒される『まちの美術館』として運営しています。気軽に鑑賞しに来てもらいたい」と話しています。

なお、同ギャラリーでは、外部からの展示の相談にも応じているとのこと。



▲訪れた人に、作品の説明もしてくれる山形夫妻

淡路人形浄瑠璃を間近で体感!

阿万小学校

児童に「世界に誇る伝統文化が地域にあることを知って、実際に本物を見て、聴いて、感じて欲しい」と阿万小学校では、6月1日、4～6年生77人が阿万地区公民館で「淡路人形座」による人形浄瑠璃の実技披露などを間近で体感しました。児童達は、「絵本太功記」や「えびす舞」の演目を鑑賞したり、太夫や三味線、人形遣いの技や人形のしくみについて説明を聞いたり、実際に人形遣いの難しさなども体験しました。



▲太夫、三味線の役割や技の説明に聞き入る児童たち

おめでとう!

法務大臣感謝状

矢野義明さん(福良)

法務大臣から感謝状が、矢野義明さん(福良)に贈られました。

矢野さんは、平成5年から16年間、更生保護の活動に専念され、常に誠実さ、謙虚さをもって、明るい社会構築に向けての活動に尽力されました。

兵庫県のじぎく賞

奥野 忠さん(広田)

平成7年から小学校児童に田植えや稲刈りなどの米作りを分かりやすく指導するなど社会奉仕活動に貢献されています。

淡路文化協会 文化功労賞

地域文化の振興に貢献された次の方々に淡路文化協会から表彰が贈られました。

前池 文夫さん(北阿万) 梶井 正子さん(福良)

三原真吾さんウエイトリフティング世界大会に出場

5月23日にタイで行われた「第1回世界ユースウエイトリフティング大会」に、淡路高校に通う南あわじ市湊在住の三原真吾さんが出場。蒸し暑い気候の中、自己ベストを出すなど、健闘しました。



▲世界大会でベストを尽くす三原選手

相撲全国大会出場

8月～9月の相撲全国大会に南あわじ市在住の次の方々が出場します。

- ◆全国高等学校相撲選手権大会 選抜高校相撲十和田大会
- ◆選抜高校相撲宇佐大会 池尻 実さん(柳学園高)
- ◆全国都道府県中学生相撲選手権大会 福岡 翔輝さん(三原中)
- ◆わんぱく相撲全国大会 福本 匠吾さん(賀集小)
- ◆神田 啓佑さん(榎列小)